



臨床研究に関する情報の公開

作成日:2021/07/26

研究課題名	定位脳手術例における本態性振戦・パーキンソン病・ジストニアに対する治療効果と合併症事例の検討
研究の対象	2005年4月～2024年6月に当院本態性振戦・パーキンソン病・ジストニアに対する定位脳手術を受けられた方
研究目的・方法	<p>目的：現在パーキンソン病・振戦・ジストニアに対する定位脳手術には複数の術式・治療標的が存在する。本研究では、各疾患の病型ごとに最適な定位脳手術の術式・治療標的の導出法を明らかにすることを目的とし、自験例の症候学から治療効果、画像及び電気生理検査・高次脳機能評価にいたる臨床データの解析を行う。</p> <p>意義：当施設は単一施設として、現在保険診療可能な定位脳手術の全ての術式（脳深部刺激療法[DBS]・定位的破壊術[RF]・MRIガイド科集束超音波治療[MRgFUS]）を網羅しており、またそれぞれの術式における複数の標的（視床腹側核[Vo/Vim]、視床下核[STN]、淡蒼球内節[GPI]、そのほかの標的）に対する治療経験を持った治療チームが診療にあたっている。当施設はパーキンソン病・振戦・ジストニア治療件数が継続的に維持され、術式・標的ごとの群別比較が可能である。そのため単一施設による本研究では、各疾患の病型別に最適な治療選択を導く大規模研究の基盤となるデータ解析を行い、臨床的意義が大きい。</p> <p>研究期間：許可日～2025年3月31日</p>
研究に用いる試料・情報の種類	情報：病歴、薬物治療歴、副作用等の発生状況、放射線画像検査、生理学検査 等
お問い合わせ先	<p>本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。 また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。</p> <p>照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先： 〒530-8480 大阪市北区扇町 2-4-20 公益財団法人田附興風会医学研究所北野病院 電話：06-6312-1221、FAX：06-6312-8867 脳神経外科 主任部長 戸田弘紀</p> <p>研究責任者：脳神経外科 主任部長 戸田弘紀</p>